

せらび

第九十号

— 発行 —

社会福祉法人
せらび後援会

0144-75-2328

年始挨拶 後援活動の活性化を願う！ 社会福祉法人せらび後援会会長 名越晴男



新しい年をご健勝にてお迎え
なられたことと存じお慶び申
し上げます。

日頃より会員の皆さま方には
「せらび後援会」の活動に対し特
段のご理解とご支援を賜りあり
がとうございます。

安倍政権の経済政策「アベノミ
クス」は、地方においてはまだ実
感できませんが、北海道新幹線の

利用者本位の支援を

社会福祉法人 せらび
理事長 菅原雅夫



新年明けましておめでとうご
ざいます。

会員の皆様方におかれまして
は、平成27年の新春を健やかに
迎えることと、心からお慶び申
上げます。

昨年は、法人が運営する就労支
援事業所4ヶ所と地域生活支援
センター2ヶ所の事業について
順調な活動ができました。これも
会員皆様方のあたたかいご支援
の賜ものと心より感謝申し上げ
ます。

本年は、新たな利用者ニーズに
応えるべく、精神保健医療・福祉
に携わる4法人と連携協力の下

試験走行も始まり、何か躍動感を
感じられるようになりました。

一方、社会福祉法人せらびも新
たな事業への展開が進められて
おり、法人として更なる社会的使
命を果たす姿勢に敬意を表します。

法人の事業を支えなければな
らない後援会ではありますが、十分
な活動に至っていないのが現状
であり、誠に申し訳なく存じてお
ります。後援会の運営の在り方、
組織体制などについて見直しの
必要性を感じております。

新年も皆さんとともに着実な
活動を展開したいと存じます。本
年も皆さまのご多幸をご祈念し

で、NPO法人「ラポルト」(イ
タリア語で信頼・絆)の設立準備
を進め、苫小牧市より全面的な支
援を受け、旧すみれ保育園跡地を
活用して、この4月に「苫小牧地
域精神保健福祉拠点センター」を
開設することになりました。
私共も引き続き、利用者本位の
支援に心がけ、職員一丸となって
進めて参りたいと考えておりま
す。

会員の皆様方には、変わらぬご
支援、ご協力をお願い申し上げる
と共に、皆様方のご多幸とご健康
を祈念して、新年のご挨拶に代え
させていただきます。

初めての二泊研修レク
就労支援センターまごにえ

10月31日(金)～11月1日(土)
に、初めての二泊研修レクを実施
しました。

白老で陶芸体験をしてランチ、
その後登別に向かい地獄谷を散

ます。
**多くの方が参加できる
プログラムに**
千歳地域生活支援センター

千歳地域生活支援センターでは、
昨年秋季より毎月一回行っているス
ポーツプログラム「レッツスポー
ツ」の実施方法を変更して、より多
くの方々に参加してもらえよう
努めています。

今までは曜日や時間、実施内容を
固定して行っていました。参加
できる人が限られてしまう、「スポ
ーツに苦手意識を持っている方が
参加しづらい」との意見もあり、利
用者ミーティングで、やりたい内
容・日時の候補を出してもらい検
討・実施する方法へと変更しまし
た。

体操なども取り入れ、「本格的な
スポーツは苦手だけど、健康のた
めに体は動かしたい」といった女性
の方にも多く参加していただくこ
とが出来ています。今後もジャンル
策、温泉ホテルに一泊しました。

今回の研修は、集団行動やマナ
ー、公共交通機関の利用、参加費の
準備など、メンバー個々の目標に合
わせた体験学習と位置付けました。

また、全員が体調を崩すことなく
楽しみ、互いの交流も深めることが
出来ました。今回参加できなかった
た、メンバー、お客様のために残っ
て弁当作業をしてくれたメンバー、
スタッフに感謝し、またこのような
機会を作りたいと思います。

新商品 エッグベネディクト スノードロップ

スノードロップでは11月11日に
新商品の「エッグベネディクト」(ド
リンク付き、500円)が新メニューに
加わりました。チーズ風味のフレン
チトーストにポーチドエッグが乗
った、ボリュームのある一品です。

また、今月から追加した「黒みつ
ときなこのホットミルク」(単品200
円、パスタ注文時100円)も好評で
す。ぜひ、ご賞味下さい。

にとらわれず、実施していく予定
です。



ピアサポーターDayで 退院への意識づけへ 苫小牧地域生活支援センター

苫小牧地域生活支援センターで
は、ピアサポーターが定期的に病
院に向いて入院患者さんと交流
し、退院への意識づけにつなげて
もらうため、月一回植苗病院で「ピ
アサポーターDay」を実施して
います。毎回、数名のピアサポー
ターが病院に滞在し、患者さんと
ゲームや会話を楽しみながら過ご
す中で、ふだんはあまり口を開か
ない患者さんが楽しそうな表情で
話したり、退院の言葉を口にする
などの反応が見られます。

この活動を通して一人でも多くの
患者さんの退院したいという気持ち
につながればと期待しています。

ご支援有難うございます

後援会への会費を納めてい
ただいた方々です。皆様の温か
いご支援、ご協力に感謝し、報
告させていただきます。(平成
26年10月19日～平成27年1
月26日)

▽ 法人寄付

王子看護学校様

▽ 後援会寄付

國本京子様

▽ 後援会会費

伊藤道子様、小野寺邦彰様、國
本京子様、佐藤嗣有子様、(株)近
藤商会様、(有)陽鉄工業様

平成26年度の会費納入にご
協力、お願い致します。

- 年会費は左記の通りです。
- 個人会費 一口 五千円
- 団体会費 一口 二万円